

# 密封小線源治療安全取扱講習会のご案内

日本アイソトープ協会医学・薬学部会では、関係学会と共催で下記講習会を WEB 講習（eラーニング）として同時開催します。

## 高線量率ラルス医療安全取扱講習会

高線量率ラルスの線源交換から使用に至る過程での取扱いに関する知識・技術の向上を目的とした講習会です。

### プログラム（予定）：（約 2 時間予定）

1. 小線源治療事故の総論（20分） 生島 仁史 氏（徳島大学大学院医歯薬学研究部 放射線治療学分野） 専門家より小線源治療の事故の歴史を学ぶ。国内外の事故や自験例、過去の具体的な国内の事故と対応などを知る。
2. 婦人科小線源治療のインシデント・アクシデント Update（30分） 小此木 範之 氏（順天堂大学 放射線治療学講座） 婦人科がん（頸癌、体癌、腔癌など）の小線源治療の最新の情報を知り、最近の事故の経験から対策を学ぶ。
3. 前立腺・乳腺・頭頸部・他のインシデント・アクシデント Update（30分） 増井 浩二 氏（京都府立医科大学 放射線科） 前立腺、頭頸部、乳腺などの小線源治療、特に組織内照射の実際の基礎や最近のトピックを知り、最近の事故の経験から対策を学ぶ。
4. HDR における物理・技術的品質保証（30分） 小島 徹 氏（埼玉県立がんセンター 放射線治療科） 2024 年 6 月から医療機器安全管理料 2 が密封小線源治療機器にも適用されることとなり、これまでより密封小線源治療機器の品質保証が重要となってきた。密封小線源の安全な実施とその継続のために必要な、物理・技術的な品質保証を学ぶ。
5. HDR における看護ケア（30分） 杵岡 かおる 氏（京都市立病院 看護部） HDR 小線源治療の看護について婦人科癌を中心に学び、看護ケアに役立てる。

参加費：6,000円（うち、消費税545円；テキスト代含む）

共 催：日本医学放射線学会、日本放射線腫瘍学会、日本アイソトープ協会

### <ラルス、シード共通>

開催日（利用期間）：2025年2月19日（水）～3月10日（月）

※ 2025年1月22日（水）より日本アイソトープ協会ホームページにて受付を開始します。

日本アイソトープ協会（<https://www.jrias.or.jp/>）> 参加する  
> アイソトープ内用療法・小線源治療講習会

連絡先：日本アイソトープ協会医学・薬学部会事務局

E-mail：iyaku-gak@jrias.or.jp TEL 03-5395-8081（学術課）



## ヨウ素 125 シード線源による前立腺癌永久挿入密封小線源治療の安全管理・技術講習会

平成 30 年 7 月 10 日医政地発 0710 第 1 号通知（厚生労働省）を受け、「ヨウ素 125 シード線源による前立腺癌永久挿入密封小線源治療を受けた患者の退出基準及びヨウ素 125 シード線源の取扱い」の内容を中心とした講習会です。

「シード線源による前立腺癌永久挿入密封小線源治療の安全管理に関するガイドライン」に基づく講習会として治療実施施設の基準を満たす標準コースに加え、主に看護師を対象とした短縮版の 2 時間コースを新設しました。

プログラム（予定）：

### ●標準コース（約 4 時間予定）

1. 前立腺小線源治療の総論と臨床（45分） 田中 宣道 氏（奈良県立医科大学 前立腺小線源治療講座） 前立腺癌における小線源治療の位置づけ、治療に必要な器具、基本手技、実臨床における適応の判断法、治療前の具体的な説明や同意の取り方、放射線関連の注意事項、合併症、治療後のフォロー、日本独自である 1 年以内死亡例マニュアルの説明と具体例など、特に日本国内で行うための基礎知識を提供する。HDR は簡単に解説する。
2. 前立腺小線源治療の計画法（45分） 大橋 俊夫 氏（東京都済生会中央病院 放射線治療科） 線源強度や種類、線源の選び方、術中計画の手順とコツ、術後線量評価の方法を学ぶ。
3. 前立腺小線源治療手技の実際（45分） 門間 哲雄 氏（国立病院機構東京医療センター 泌尿器科） ビデオを利用し、実際の治療過程と注意点を学ぶ。
4. 前立腺小線源治療の品質保証（30分） 花田 剛士 氏（慶應義塾大学医学部 放射線科学（治療）） I-125 シード線源の物理、計測法、QA や国内外の指針や動向などについて学ぶ。
5. 前立腺小線源治療の線源管理（45分） 高梨 将大 氏（東京医科大学茨城医療センター 放射線部） I-125 シード安全管理ガイドラインの解説と線源管理の実際やトラブル対策を学ぶ。
6. 前立腺がんの看護（30分） 菊野 直子 氏（国立病院機構東京医療センター 看護部） 前立腺がんの小線源治療の現場における看護ケアから安全管理の基礎を学ぶ。

※ ガイドラインに基づき治療実施施設の基準を満たすには、標準コースの受講が必須となります。

参加費：12,100円（うち、消費税1,100円；テキスト代含む）

### ●2時間コース：主に看護師向け短縮版講習会

1. 前立腺小線源治療の総論と臨床（45分） 田中 宣道 氏（奈良県立医科大学 前立腺小線源治療講座）
3. 前立腺小線源治療手技の実際（45分） 門間 哲雄 氏（国立病院機構東京医療センター 泌尿器科）
6. 前立腺がんの看護（30分） 菊野 直子 氏（国立病院機構東京医療センター 看護部）

参加費：6,000円（うち、消費税545円；テキスト代含む）

共 催：日本医学放射線学会、日本泌尿器科学会、日本放射線腫瘍学会、前立腺癌密封小線源永久挿入治療研究会、日本アイソトープ協会

開催日（利用期間）、受付開始日、連絡先は高線量率ラルス医療安全取扱講習会に同じ

「シード線源による前立腺癌永久挿入密封小線源治療の安全管理に関するガイドライン」、「前立腺癌小線源療法後 1 年以内死亡時の対応マニュアル」、医療関係者の被ばく線量計算シート等を日本アイソトープ協会ホームページに掲載しています（<https://www.jrias.or.jp/report/cat4/405.html>）

